

事前研修

- 第1回 エネルギーとは？
- 第2回 基本的なエネルギーの概要
- 第3回 都市とエネルギー
- 第4回 木質バイオマスの利用方法

エネルギーを実験で体感したり、
いろいろな発電方法のメリット・デメリットを考えたり
都市計画とエネルギーの関係を考えたり、
薪・チップ・ペレットの違いを確認したりと
発見がたくさんでした

事前研修を踏まえての疑問

- 日本の再生可能エネルギーとその使われ方
- 発電のしかた
- エネルギーと都市計画・産業
- 日本・岩手のエネルギー政策
- 盛岡の土地と適したエネルギー

海外で
聞きたいこと

- 災害時の対策
- 再生可能エネルギーの背景・発電方法
- 市民のかかわり方

県内視察（8月8日）

- 小水力発電
- 地熱発電所
- 地熱発電を利用した農場
- ゆぴあすのチップボイラー
- 四十四田ダム



岩手にも
再生可能
エネルギーの
可能性がたくさん
あると
実感しました

八幡平の
地熱発電所

ゆぴあすの
チップ

事後研修

- 発表
- 報告書作成





現地研修報告

—アイスランド編—

—スウェーデン編—



* 期間

2012.9.13-2012.9.20

* 費用

航空券+現地でのツアー費用等 20万
アパート代(一人当たり) 1万ちょい
食費 8千

* 研修内容

発電所施設見学(地熱、バイオガス)、大学訪問、電力会社訪問、大臣・市長・大学との交流、現地ツアー(ブルーラグーン、間欠泉等)

* フリータイム

現地の学生との交流(ブルーラグーン、スケート、温水プール、ウェルカムパーティー、ボーリング等)、ホットドック、オーロラ、散策、ディナー招待



* 感想

毎日たくさんの場所を回って歩き、自然の近さに圧倒されつつ、日本とのエネルギー政策の在り方の違い、文化の違いを間近で感じました。また他にも、現地で日本語を学ぶ学生との交流や、オーロラ観測、日照時間の違いといった、現地ならではの体験ができました。海外に踏み込むには勇気がいると思いますが、何か目的を持って行きたいと思っている人には是非お勧めしたいです。



* 研修内容

バイオガス工場・熱供給会社見学、大学講義、市役所訪問、木造高層建築見学、熱供給パイプ・木材集積所見学、リンネ大学学生交流

* 課外活動

ヘラジカ公園・クリスタル工場見学、IKEA1号店、リンネ生家見学、日本語授業参加、湖畔散策等



* 感想

印象的だったのは、スウェーデン国民の環境意識の高さと実行力で、それは目を見張るほどでした。そしてもっと英語を理解したい、話したいとこれほど強く感じたのは初めてでした。日本との違いを肌で感じながら、現地の学生と話しながら、今後の日本・岩手のあり方を考える貴重な経験を得ることができ、面白かったです。エネルギーという非常に身近で重要なテーマの研修ですので、様々な分野の方に体験し、考えてほしいです。



* 費用

航空券・列車代・・・20万
現地宿泊費・・・1万2千
その他食費・準備費等含め
計約30万円